

YELLメール

第48号

那須教育事務所ふれあい学習課
〒324-0056 栃木県大田原市中央 1-9-9
Tel:0287(23)2177 FAX:0287(23)2193
Mail:nasu-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

Vol. 48 平成29年7月

暑中お見舞い申し上げます!!

今年もまた猛暑の季節がやってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか？
夏休みだからできること、夏休みにしかできないこと、いろいろな計画をお考えのことと思います。ぜひ、暑さに負けず、有意義な夏をお過ごしください。

先月は、「那須地区地域連携教員研修」を開催したところ、御多用の中、各学校の地域連携教員の先生方に御参加いただきましてありがとうございました。地域教育コーディネーター・地域連携教員・学級担任、それぞれのお立場から地域連携に関する取組について、事例を発表していただきました。「学校の地域連携活動について、地域教育コーディネーターさんに相談してみたい。」「少し工夫すれば、自分の学校でも取り組めそうだ。」など、前向きな声がたくさん聞こえてきました。この研修で得た多くの情報を、今後の地域連携活動に積極的に活用していただければ幸いです。



地域とともにある学校への転換って？

平成27年12月に中教審において取りまとめられた答申では、これからの地域と学校の目指すべき連携・協働の方向性の一つとして、「地域とともにある学校」が示されました。具体的には、これまで言われてきた「開かれた学校」から一歩踏み出し、地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子供たちを育むことです。

開かれた学校



地域とともにある学校

Q: 「地域とともにある学校」への転換を図るためには、どうしたらいいの？

A: まずは、地域の人々と学校が、教育目標やビジョンを共有し、パートナーとして連携・協働していきましょう。既にお互いがパートナーとなって活動しているのであれば、それぞれの活動を継続していくだけで大丈夫です。

この機会に、学校の諸計画等を見直してみてもいいでしょうか。

参考：文部科学省資料

学校と地域の関係を、**相互補完的に連携・協働**していくものに発展させていく必要。
お互いの役割を認識しつつ、**共有した目標に向かって、対等な立場の下で共に活動する協働関係**へ。

社会教育施設職員の紹介

氏名：小泉 和之 勤務先：とちぎ海浜自然の家
職名：指導主事



4月より、とちぎ海浜自然の家で臨海自然教室の担当をさせていただいている、小泉です。海を眺めながらの生活に日々感動しているところです。

これから那須地区の皆様にも宿泊学習等でお世話になります。楽しい思い出が作れますよう精いっぱいサポートさせていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

また、当施設では様々なイベントを企画しております。御家族でも参加いただけますので、ぜひお越しください。お待ちしております。